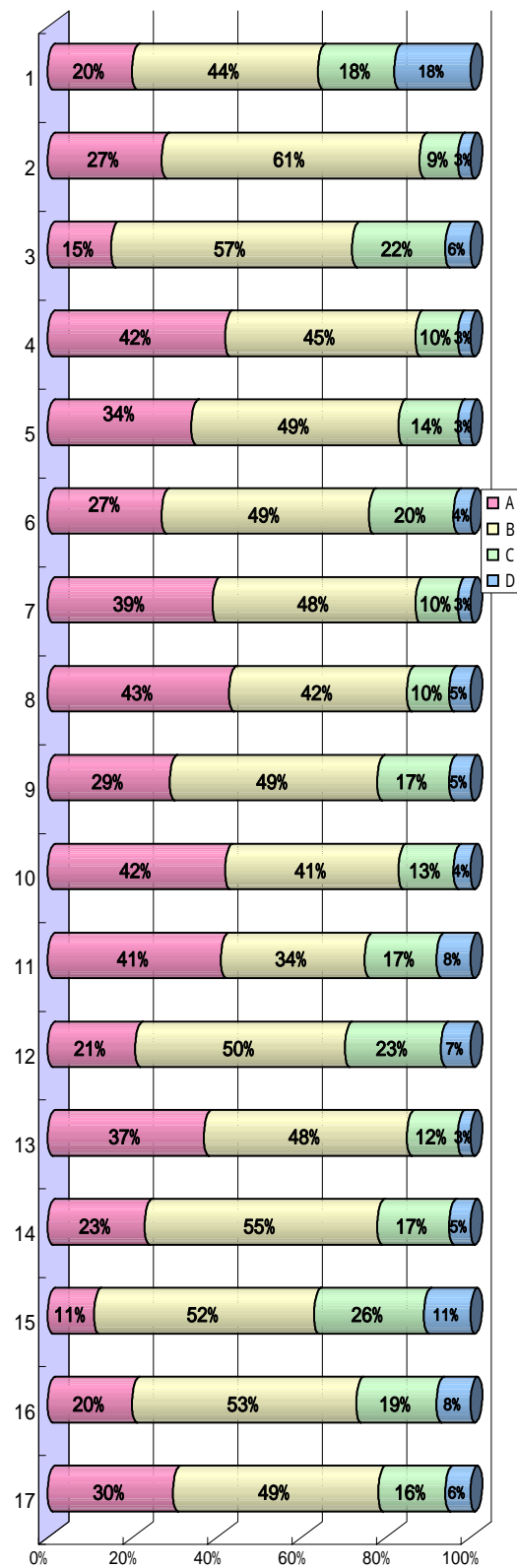


[生徒]

回収人数	279	回収率	96%
------	-----	-----	-----

A: 当てはまる B: やや当てはまる C: あまり当てはまらない D: 当てはまらない

		[生徒]			
評価内容		A	B	C	D
1	本校の教育方針を知らされている。	57 (20%)	124 (44%)	49 (18%)	49 (18%)
2	先生方は基礎・基本が身につく授業をしている。	76 (29%)	158 (59%)	24 (9%)	8 (3%)
3	分かりやすく、学習意欲のわく授業が行われている	41 (15%)	159 (57%)	61 (22%)	16 (6%)
4	各種資格取得や検定試験に対してよく指導してくれている。	117 (42%)	124 (45%)	28 (10%)	9 (3%)
5	規則正しい生活をする事、きまりを守る事の指導をきちんとしている。	94 (34%)	136 (49%)	40 (14%)	9 (3%)
6	交通指導や防災訓練など安全教育を熱心に行っている。	76 (27%)	136 (49%)	56 (20%)	11 (4%)
7	保健だよりや保健室の利用など健康管理をきちんとしてくれている。	109 (39%)	135 (48%)	28 (10%)	7 (3%)
8	学校行事・生徒会活動や部活動は活発に行われている。	121 (43%)	117 (42%)	28 (10%)	13 (5%)
9	LHRや人権映画・講演会等を通じて人権・同和問題についての理解が深まった。	81 (29%)	135 (49%)	48 (17%)	14 (5%)
10	就職・進学するための進路指導が十分におこなえており、適性に合った進路実現ができています。	117 (42%)	113 (41%)	37 (13%)	10 (4%)
11	食堂のメニューや自動販売機など利用しやすいなどはよい。	113 (41%)	96 (34%)	47 (17%)	23 (8%)
12	施設・設備が充実していて、よく整備されている。	57 (21%)	139 (50%)	63 (23%)	19 (7%)
13	ものづくりを通して地域交流など、特色ある教育活動に熱心に取り組んでいる。	104 (37%)	134 (48%)	32 (12%)	8 (3%)
14	保護者や地域に情報をよく発信し開かれた学校づくりに取り組んでいる。	63 (23%)	154 (55%)	48 (17%)	14 (5%)
15	PTA活動は活発である。	30 (11%)	140 (52%)	69 (26%)	29 (11%)
16	総合的に見て、本校の教育活動に満足している。	56 (20%)	147 (53%)	52 (19%)	23 (8%)
合計		1312 (30%)	2147 (48%)	710 (16%)	262 (6%)

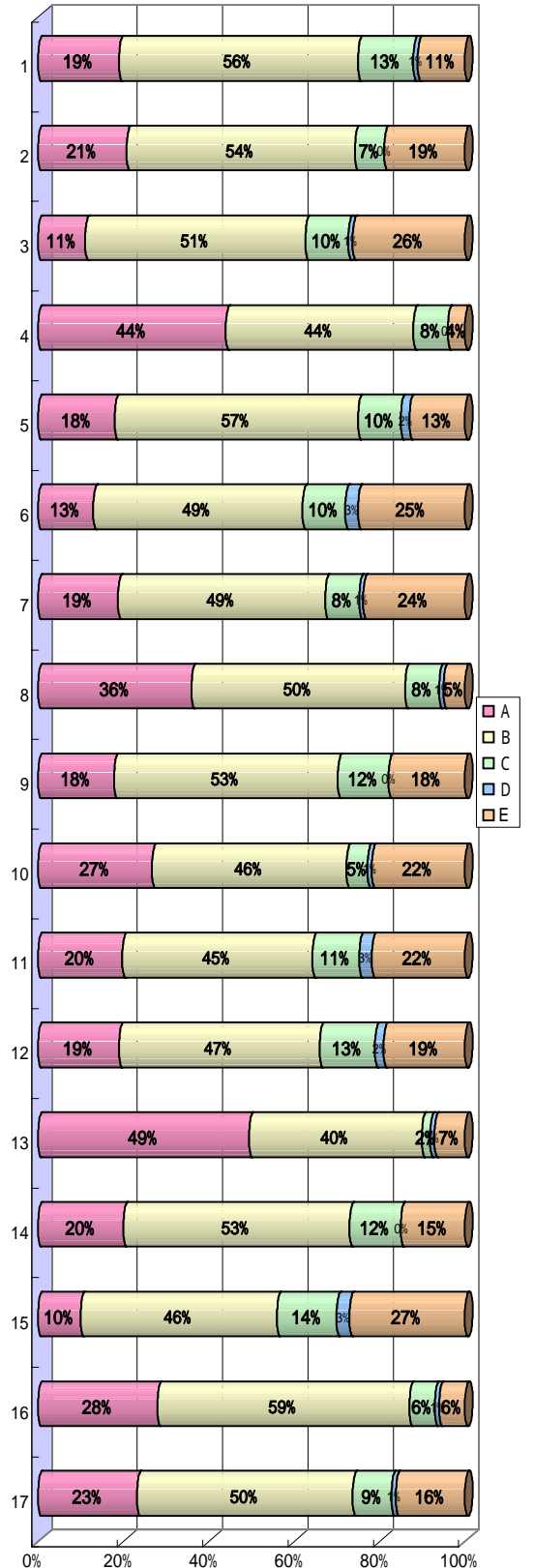


【保護者】

回収人数 269 回収率 **93%**

A:当てはまる B:やや当てはまる C:あまり当てはまらない D:当てはまらない E:よく分からない。

評価内容	【保護者】				
	A	B	C	D	E
1 本校の教育方針を知らされている。	52 (19%)	150 (56%)	35 (13%)	2 (1%)	29 (11%)
2 先生方は基礎・基本が身につく授業をしている。	56 (21%)	144 (54%)	18 (7%)	0 (0%)	50 (19%)
3 分かりやすく、学習意欲のわく授業が行われている	30 (11%)	136 (51%)	28 (10%)	4 (1%)	69 (26%)
4 各種資格取得や検定試験に対してよく指導してくれている。	119 (44%)	118 (44%)	21 (8%)	0 (0%)	10 (4%)
5 規則正しい生活をする事、きまりを守る事の指導をきちんとしている。	49 (18%)	151 (57%)	28 (10%)	5 (2%)	34 (13%)
6 交通指導や防災訓練など安全教育を熱心に行っている。	34 (13%)	132 (49%)	27 (10%)	7 (3%)	68 (25%)
7 保健だよりや保健室の利用など健康管理をきちんとしてくれている。	50 (19%)	130 (49%)	21 (8%)	4 (1%)	63 (24%)
8 学校行事・生徒会活動や部活動は活発に行われている。	95 (36%)	134 (50%)	22 (8%)	2 (1%)	14 (5%)
9 LHRや人権映画・講演会等を通じて人権・平和問題についての理解が深まった。	48 (18%)	141 (53%)	31 (12%)	1 (0%)	47 (18%)
10 就職・進学するための進路指導が十分におこなえており、適性に合った進路実現ができている。	72 (27%)	122 (46%)	14 (5%)	2 (1%)	58 (22%)
11 食堂のメニューや自動販売機など利用しやすなどはよい。	53 (20%)	121 (45%)	29 (11%)	7 (3%)	58 (22%)
12 施設・設備が充実していて、よく整備されている。	52 (19%)	126 (47%)	35 (13%)	5 (2%)	50 (19%)
13 ものづくりを通して地域交流など、特色ある教育活動に熱心に取り組んでいる。	132 (49%)	107 (40%)	6 (2%)	3 (1%)	20 (7%)
14 保護者や地域に情報をよく発信し開かれた学校づくりに取り組んでいる。	53 (20%)	141 (53%)	32 (12%)	1 (0%)	39 (15%)
15 P T A 活動は活発である。	28 (10%)	123 (46%)	38 (14%)	7 (3%)	72 (27%)
16 総合的に見て、本校の教育活動に満足している。	74 (28%)	157 (59%)	15 (6%)	4 (1%)	17 (6%)
合計	997 (23%)	2133 (50%)	400 (9%)	54 (1%)	698 (16%)

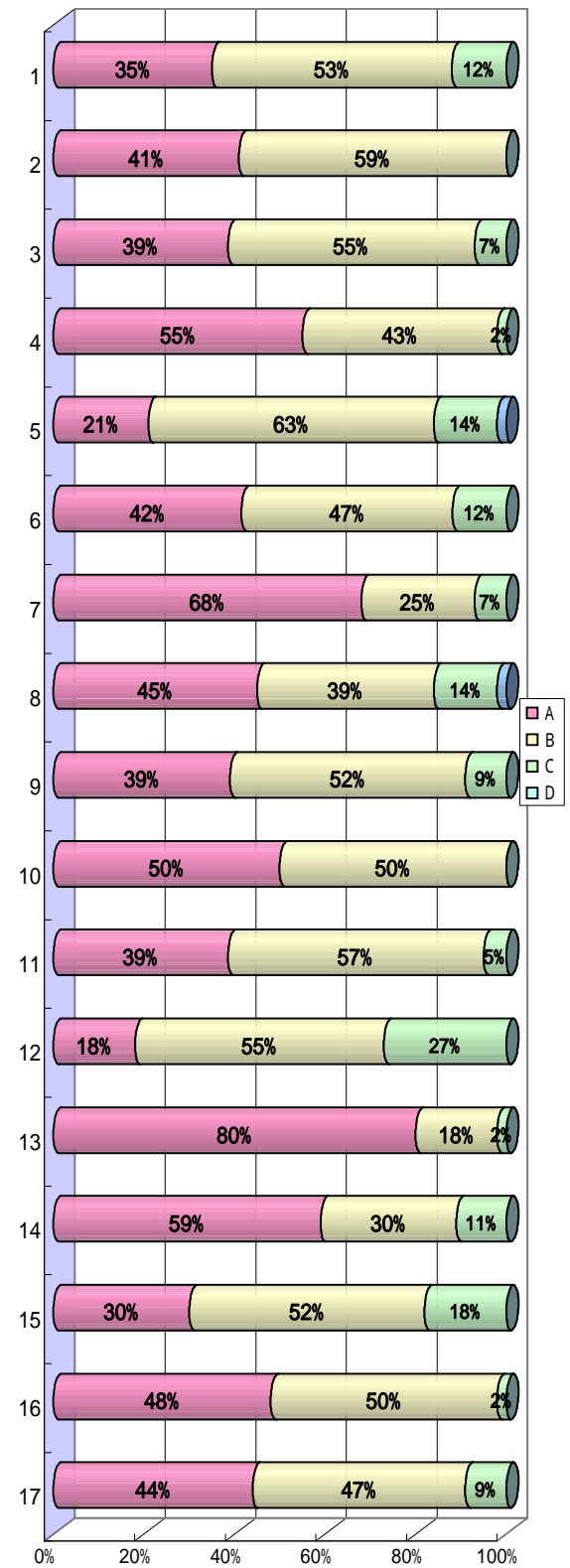


【教職員】

回収人数 44 回収率 99%

A: 当てはまる B: やや当てはまる C: あまり当てはまらない D: 当てはまらない

		【職員】			
評価内容		A	B	C	D
1	本校の教育方針がわかりやすく示されている。	15 (35%)	23 (53%)	5 (12%)	0 (0%)
2	基礎・基本の定着を心がけた授業ができている。	18 (41%)	26 (59%)	0 (0%)	0 (0%)
3	指導の方法や教材教具の活用の仕方を工夫している。	17 (39%)	24 (55%)	3 (7%)	0 (0%)
4	各種資格取得や検定試験に向けて十分に指導できた。	24 (55%)	19 (43%)	1 (2%)	0 (0%)
5	基本的な生活習慣の確立や規範意識を育てることができている。	9 (21%)	27 (63%)	6 (14%)	1 (2%)
6	交通指導や防災訓練などを含め安全教育を熱心に行っている。	18 (42%)	20 (47%)	5 (12%)	0 (0%)
7	保健だよりや保健指導などにより生徒の健康管理に努めている。	30 (68%)	11 (25%)	3 (7%)	0 (0%)
8	学校行事・生徒会活動や部活動は活発に行われている。	20 (45%)	17 (39%)	6 (14%)	1 (2%)
9	現職教育やたより等により人権・同和問題に関する情報が適切に提供されている。	17 (39%)	23 (52%)	4 (9%)	0 (0%)
10	就職・進学するための進路指導が十分におこなえており、適性に合った進路実現ができている。	22 (50%)	22 (50%)	0 (0%)	0 (0%)
11	食堂・厚生係は適切に取り組んでいる。	17 (39%)	25 (57%)	2 (5%)	0 (0%)
12	施設・設備の整備や充実は図られている。	8 (18%)	24 (55%)	12 (27%)	0 (0%)
13	ものづくりを通して地域交流など、特色ある教育活動に熱心に取り組んでいる。	35 (80%)	8 (18%)	1 (2%)	0 (0%)
14	保護者や地域に情報を発信し開かれた学校づくりに取り組めた。	26 (59%)	13 (30%)	5 (11%)	0 (0%)
15	P T A 活動は活発である。	13 (30%)	23 (52%)	8 (18%)	0 (0%)
16	総合的に見て、本校の教育活動はよい。	21 (48%)	22 (50%)	1 (2%)	0 (0%)
合計		310 (44%)	327 (47%)	62 (9%)	2 (0%)



学校評価アンケートの分析

2008.3.1 香川県立三豊工業高等学校

・項目を 生徒の AB の割合が多い順に (保護者 教職員の評価も加味して) 並べました。

特色ある教育活動	13 ものづくりを通して地域交流など、特色ある教育活動に熱心に取り組んでいる。 教職員の評価が A80%B18%計 98%と非常に高い。保護者の評価も A49%B40%計 89% と高い評価をいただいている。それに比べると生徒はやや低い AB の合計 85%は全体で 2 番目である。
専門科指導 進路指導	4 各種資格取得や検定試験に対する指導 生徒の評価第 1 位がこの項目で A42%B45%計 87% 保護者も A44%B44%計 88% 教職員も A55%B43%計 98%と高評価であり、教職員の熱意が生徒に伝わっており、保護者も高く評価している。 10 就職・進学するための進路指導が十分におこなえており、適性に合った進路実現ができている。 その成果ともいえる進路実現についても、生徒 A42%B41%計 83% 保護者 A27%B46%計 73% 教職員 A50%B50%計 100%といずれも高く評価している。
学校生活 特別活動 保健管理 食堂	8 学校行事・生徒会活動や部活動は活発に行われている。 生徒の A 評価が一番多かった(43%)のがこの項目(B42%計 85%)で、生徒が学校生活を楽しんでいることがうかがえる。保護者は A36%は少なめであるが B50%計 86%は 3 番目の高い評価になっている。それに比べると教職員の評価は低い。まだまだ可能性があり、もっと活性化させたいと考えているように思う。 7 保健だよりや保健室の利用など健康管理をきちんとしてくれている。 11 食堂のメニューや自動販売機など利用しやすさなどはよい。 教職員 生徒は 中位の評価をしており、おおむね良好のようであるが、保護者の評価については AB の割合が少なく、さらに D や E (よくわからない) も 30%と評価が低い、保護者に情報が伝わっていないことや、保護者にとってはさらに充実を望んでいる項目といえる。
学習指導 人権同和教育	2 先生がたは基礎・基本が身につく授業をしている。 3 分かりやすく、学習意欲のわく授業が行われている 9 LHR や人権映画・講演会等を通じて人権・同和教育についての理解が深まった。 基礎基本を大切に授業を教職員はこころがけ、生徒もそれを感じ取っているが、生徒の A の割合が少なくなっており、分かりやすく意欲のわく授業という項目では生徒の評価がさらに低くなっている。今度さらに授業の充実をはからなければならない。人権同和教育についても同様な評価の割合である。 これらの項目についての保護者の評価は生徒の割合問い似ているが、E が多くなっており公開授業などでの情報の発信について考える必要がある。
生徒指導 規則 交通防 災指導	5 規則正しい生活をする事、きまりを守る事の指導をきちんとしている。 6 交通指導や防災訓練など安全教育を熱心に行っている。 生徒はほとほとの評価をしているが、5 については教職員も保護者も A の評価が低い、6 については教職員の評価はほどほどであるが、保護者の A の割合が低く E も多い。生徒にとっては指導が厳しいと感じているが、周囲からはさらにしっかりと指導してほしい(指導したい)との意向が汲み取れる。
保護者・地域との連携	14 保護者や地域に情報をよく発信し開かれた学校づくりに取り組んでいる。 15 PTA活動は活発である。 14 については教職員の評価はほどほどであるが、生徒保護者とも A の評価は低い。15 についてはさらに A の割合が少なくなっており、保護者の E の割合が最も多い。"三豊工だより"やホームページによる情報発信、PTA 役員の各種行事への参加は多いなどの取り組みはあるが、十分に周知できていないこともある。 意見の中に多く見られた、「子供からあまり学校の事を知らせてくれない・・・」といった要素も考えられ、判断材料が少ないことも考えられる。
施設・設備	12 施設・設備が充実していて、よく整備されている。 生徒保護者教職員 3 者ともに A の割合が低い。予算が少ないという面があり、問題や課題は多い。
教育方針	1 本校の教育方針を知らされている。 全体を通してみると、十分教育方針が伝わっていると考えられるが、質問の意図が伝わっていない(質問文に問題あり?)と考えられる。
総合評価	16 総合的に見て、本校の教育活動に、満足している。 教職員、保護者、生徒の順に AB の評価が多い、全体を通して、ほぼ良好であるといっていよいと思われる。ただし、生徒の C (あまりあてはまらない)が多い点については、さらに一人一人に細かく目を向ける必要があることを示唆している。

・各分掌の次年度目標や、学校の取組プランから重点項目のみを抜粋

<p>特色ある教育活動</p>	<p>「三豊工ものづくり教育ネットワークプラン」(ものづくり人材育成と地域貢献) (目標)「ものづくり日本大賞」受賞の本校生徒のものづくり技術と成果を活かして、三豊・観音寺地域の多くの児童・生徒の科学技術へ興味・関心を高める。 また、地域の企業や学校との交流や、生徒と教員、地域の人が、ものづくりについて一緒に学び合う活動をとおして、地域の将来を担うスペシャリストとしての自覚と誇りを育てる。 (取組みの概要)本校のものづくり人材育成の成果を活かして、「ロボット・ものづくり教室」、「三豊工サイエンスフェスタ」、「ものづくり学校見学会」などを実施して、地域の多くの子どもたちを集めて、科学技術のすばらしさ、楽しさを実体験できる機会とする。 また、スペシャリストを囲んで、生徒や教員、地域の人が一緒に学ぶ「ものづくり講習会」を実施したり、近隣の学校や福祉施設等との交流の中で、ものづくりを通して地域に貢献する活動を進めたりする。 こうした活動により、地域社会に根ざした実践的なものづくり人材の育成を一層図っていく。</p>
<p>専門科の指導</p>	<p>三豊工生の一層のスキルアップを合言葉に、資格取得とものづくり教育の推進 資格取得への取組 各科において次の資格検定等に積極的に取組み、さらに上位の資格取得を目指させる。 ・ 機械科 2・3級機械加工技能士、2級ボイラー技士、第2種電気工事士 ・ 電気科 第2種電気工事士、第1種電気工事士、第3種電気主任技術者 ・ 電子科 パソコン利用技術検定3級、第2種電気工事士 ものづくり教育の推進 ・ 「課題研究」の取組を充実させる。 ・ 香川の発明くふう展への出品、高校生ものづくりコンテスト(機械・電子)への出場、技能五輪香川大会への出場、若年者ものづくり競技大会への出場を目標とさせる。 ・ 少人数班別実習の徹底した実施により、生徒に興味・関心を持たせるとともに、自ら学ぶ態度を養う。 ・ 授業内容の精選を図り、個々の能力や適性に応じた指導や、より高度の内容を希望する生徒に対してさらにきめの細かい指導を行う。 ・ 技術の進展に対応するよう指導内容の見直しを行う。 ・ 製作活動を通して実践的な力と創造力をつける。</p>
<p>進路指導</p>	<p>個々の生徒に応じた進路の実現 就 職 ・ 企業訪問の機会を多くもち、企業と学校の連携を密にする。仕事の内容、卒業生の活躍状況、あるいは離職などのデータを蓄積して、就職相談などの資料として活用する。 ・ 就職試験に向けて、面接指導や就職模試を行う。進路選択に向けて、就職相談、応募前職場見学、就職指導講話などの機会を多くつくる。 ・ 望ましい勤労観や職業観及び主体的な進路選択能力の育成を目的として、インターンシップを実施する。 進 学 ・ 進学課外や個別指導などを通して、学力試験や面接試験に対応できる力をつけさせる。 ・ 国公立大学や医療系の専修学校など難関校については、1・2年生のできるだけ早い時期から志望校を意識させ、受験に向けて前向きに取り組ませる。</p>
<p>学習指導</p>	<p>全体的な取組 ・ 基礎・基本を大切に、生徒の興味・関心がわく授業を行う。 ・ 研究授業・授業参観を通して指導法の向上を図る。 ・ 読書週間を継続して行い、授業やLHRなどいろいろな場面で書物にふれる機会を増やし、図書館の積極的な利用の促進を図る。 ・ 授業への視聴覚機器の利用を増やし、興味をわく授業、わかりやすい授業の実践を行う。</p>

来年度に向けて(2)

	<p>各教科の取組</p> <p>国語科</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日常的な漢字の指導をさらに徹底する。特に授業の中で正しく漢字が使えるように工夫する。 ・ 漢字検定への参加者を増やし、漢字に対する意識を高めていく。 <p>地歴・公民科</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 川柳を教材として大いに利用する。また、東洋大学が発行している「学生百人一首」も活用する。 ・ ビデオ以外にも、新しく入手した大型地図を黒板に掲示して視覚に訴える。また、ビデオは視聴覚ライブラリーに限らず、テレビ番組の録画も編集して使う。 <p>数学科</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 基礎的計算力の定着のための小テスト（年7～8回）を実施する。問題のレベルは現在より少し高い内容にする。 <p>理 科</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 発問を多くし、できるだけたくさんの生徒が発表できるように配慮することで、自ら学習に取り組もうとする動機付けをおこなう。 <p>保健体育科</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 集団行動や授業の最初・終わりに整列・挨拶を正しくさせ、礼儀正しい態度や行動が出来るようにする。また、服装についてもきちんとするように指導する。 <p>英語科</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ リスニング英語検定への挑戦を通して、工業で使われる英語に興味を持てるようにするとともに、検定受験前の指導を工夫する。また、実用技能英語検定の受験希望者を増やす。 <p>家庭科</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 生徒が、興味を持って取り組む被服・食物等の実習を多く取り入れた指導を行う。また、保育所との交流学习を通して、乳幼児との触れ合いなどの実践的な体験させて、将来の家庭生活の場で生かせるようにする。
<p>学校生活 特別活動</p> <p>HR</p> <p>人権同和 教育</p> <p>保健管理 食堂など</p>	<p>学校行事・生徒会活動や部活動の活性化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 部活動の入部率の向上を図るとともに、3年間継続して活動させるようにする。そのために、年度途中での入部状況調査を実施して、退部者の再入部を少しでも図りたい。 ・ 生徒会執行部が中心になって、環境美化活動の実践を行い、生徒会活動の活性化を図る。 ・ 生徒会奉仕部長が中心になって、ボランティア活動の実例や意義を全校生に紹介することにより、ボランティア精神を広め、活動に参加する生徒を増やす。 ・ 「構成的グループエンカウンター」を取り入れたホームルームを実践し、ホームルーム活動を活性化する。教育相談係と相談しながら、実践に役立つ教員研修を行う。 ・ 研修結果等の報告を、「人権だより」などを通じて出来るだけ早く行う。人権同和教育 LHR の実践や、「人権だより」を通じて人権・同和問題への理解を深める。 ・ 「保健だより」の発行を通じ、健康な生活を送るための情報発信を心がける。 ・ 食堂では安くて良質な食品の提供に努める。
<p>生徒指導</p>	<p>地域社会や進路先でスムーズに溶け込めるための、「基本的なマナー」の定着</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 遅刻を少なくする。 ・ 自転車の利用マナーや車体の整備を中心に指導する。
<p>保護者・ 地域との 連携</p>	<p>PTA 関係行事への役員の出席率や、保護者の各種行事への参加率の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「三豊工だより」やホームページによる情報発信を継続する。 ・ 携帯電話のメールを利用した生徒・保護者への連絡を実施する。
<p>施設・設 備</p>	<p>予算減少の中で、現有施設・設備の有効活用の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 環境の整備と美化を心掛け、小さなことから取り組む。